

令和元年度 事業報告

I. 人材育成事業

(1) 4月2日～3日（2日間） 新入社員研修（参加者24名）

安全衛生研修、5Sによるムダ取り・改善の進め方・・・・・・ ポリテクセンター講師
研修結果・・大変役に立った 7名、役に立った 17名



(2) 4月24日～25日（2日間） 生産現場の機械保全実務（参加者19名）

生産現場の機械保全作業実務を習得する・・・ ポリテクセンター千葉支部 竹野 俊夫氏
研修結果・・大変役に立った 13名、役に立った 5名



(3) 5月10日 新入社員研修（参加者26名）

生産現場に必要な基礎知識を学ぶ・・・・日本能率協会 ジンコンサルティング 西村 仁氏
研修結果・・十分満足 17名、ほぼ満足 7名、普通 1名、不満足 1名

※コメントには満足な内容だったと記載されていたため、不満足はつけ間違いと思われる。



(4) 5月29日 中堅社員研修（参加者28名）

中堅社員からリーダーを目指す・・・・(株)インソース 高本 隆一氏

研修結果・・十分満足 15名、ほぼ満足 13名



(5) 6月26日 管理者研修（参加者10名）

やる気と能力を引き出すマネジメントとは・・・・(株)エナジーソース 的場 つよし氏

研修結果・・十分満足 6名、ほぼ満足 4名



(6) 7月3日 初級品質管理セミナー（参加者12名）

良い製品づくりのための心構えと基礎知識ほか・・・・日本規格協会 野里 善人氏

研修結果・・十分満足 2名、ほぼ満足 10名



(7) 7月26日 工場長・現場責任者研修（参加者11名）

現場の業務改善研修、現状分析、対策、効果、改善の定着・・・(株)インソース 月橋 一浩氏

研修結果・・十分満足 5名、ほぼ満足 6名



(8) しんぶんカフェ@佐世保工業会（文章力・読解力養成講座）2回

5月22日（参加者11名）、7月19日（参加者5名）

新聞記事を題材とし、読解力や文章表現力を身に付ける・・長崎新聞佐世保支社 西村 伸明氏
研修結果・・十分満足 11名、ほぼ満足 4名、普通 1名



(9) 12月20日 経営者セミナー（参加者49名）・・県工業連合会と共に

「社員が成長し、業績が向上する人事制度」・・・日本経営合理化協会 松本 順市氏

会場 ホテルオークラJRハウステンボス （終了後、交流会実施）



事業実施したことで得られた効果

研修内容については、受講者より概ね好評であった。

上司・部下にも受けてもらいたい研修だったという声や、企業規模から県外には研修に行きづらい企業からも、参加できてよかったという声もあった。

今後についても、出張での研修に行くことなど地元にいながら高いレベルを維持出来るような、受講生と企業にとって役立つ研修を目指していきたい。

II. 人材確保事業

(1) 佐世保工業高校（鹿町工業含む）

5月 24日 企業説明会（工業会から 18 社）



6月 22日 企業見学会 生徒 7名（佐工 4名・鹿工 3名）+引率 5名・保護者 1名
(株)ジェッター、(株)西日本流体技研、総和工業株、(株)山口マシナリー

7月 6日 企業見学会 生徒 5名（佐工 4名・鹿工 1）+引率 2名・保護者 2名
(株)富士商工、湯川王冠株、協和機工株、前畠造船株、(株)ホーセイ

(2) 佐世保高等技術専門校

6月 26日 企業合同説明会（工業会から 12 社）生徒約 30 名

7月 11日 個別面談会（工業会から 7 社）生徒 15 名

(3) 工業会（リクルート）新聞広告・・長崎新聞県北版へ掲載 ※別添 5

6月 9日 「ものづくり通し 地域に貢献」

6月 23日 「身に付けた技 財産に」

(4) 人材確保策アンケート

会員企業の人材確保策について、長崎新聞社と連名でアンケート実施。（回収済み 42 社）

長崎新聞 9月 22 日付け朝刊に内容掲載。会員企業あて記事写しを郵送。

(5) YOSAKOIさせぼ祭り 広告

10月 18 日～20 日 名切お祭り広場にて、オーロラビジョンに工業会 49 社の社名と社員募集のコメントを繰り返し表示。

(6) 長崎大学学生との交流会 ※県工連主催事業

10月 25 日 長崎大学生協において、佐世保工業会会員企業 6 社を始めとした県内企業 26 社が、学生とともに軽食を摂りながら意見交換を行った。

(7) 長崎県立大学 企業見学会

11月13日(水) 経営学部 宮地ゼミを中心に総勢73名を2コースに分け実施。

Ⓐコース (株)九州テン、協和機工(株)

Ⓑコース 協和機工(株)、宮本電機(株)、(株)日本理工医学研究所



(8) 佐世保工業高校 企業説明会

12月6日（金） 対象・2年生全員、保護者

参加企業54社（うち佐世保工業会会員 17社）



(9) 大村工業高校 企業見学会

12月12日（木） 化学工学科 2年生39名 引率2名

(株)富士商工、大阪鋼管(株)、西部環境調査(株)



12月17日（火） 電子工学科 2年生38名 引率2名

(株)西日本工業、(株)富士商工、湯川王冠(株)、(株)九州テン、(株)日本理工医学研究所



(10) 令和2年1月17日（金） 県内高校（工業高校5校ほか4校）との意見交換会（長崎）※県工連主催

県内工業会会員企業の求人雇用状況（県工連より報告）

卒業予定生の就職内定状況（高校より報告）、意見交換、交流会

(11) 令和2年1月22日（水） 大学等との県内企業の情報交換会（長崎）※県工連主催

長崎大学の工業系・情報系各学部および県内大学2校と企業35社（うち佐世保工業会6社）が参加。大学の設けたブースを各社が順次訪問し、情報交換を実施（各15分間）

(12) 佐世保工業高等専門学校 企業見学会

令和2年2月27日（水） 電気電子5名、電子制御2名、物質工学5名、4年生 計12名

エコー電子工業㈱、㈱ホーセイ 引率1名



事業を実施したことで得られた効果

最終的には、学生・生徒の地元への就職を増やすことが目的であるが、そのためには、教員・保護者に、県内にも優れた企業があることを知ってもらう必要がある。

見学を実施した学校の進路指導の先生より下記意見があがっている。

- ・地元企業を知る機会として効果は上がっている。
- ・生徒の地元企業に対する意識向上につながっている。
- ・例年、佐世保地区への就職希望はありませんが、今年度3名出ました。見学会等を通して佐世保地区方面への就職を考えた生徒もいると考えられます。※大村工業高校
- ・応募前に複数の企業を見学することで、自分の目で仕事内容や会社の雰囲気を確認することができ、生徒本人に合った企業を選択することができた。
- ・Uターン候補の選択の1つになったと思う。

効果について明確な数字は下記の表のとおりであるが、R2年卒に関しては大村工業高校が佐世保の企業を見学した効果で3名の就職者もあり、全体的にも少しずつではあるが県内就職者が上がってきている。

学校名 (企業見学を実施した学校)	就職者人数					
	H30年3月 卒業		H31年3月 卒業		R2年3月 卒業	
	県内	県外	県内	県外	県内	県外
佐世保工業高校	70	128	78	135	87	112
鹿町工業高校	60	63	58	51	64	46
大村工業高校	74	147	88	145	107	130
佐世保高専	10	122	8	121	6	94
県立大学（佐世保校）			130	257	171	428

III. 交流事業及び企業視察

佐世保工業会では、会員企業間の連携を密にし、県内の他工業会、他県工業会との交流を深めるために、企業視察や意見交換会を実施している。

(1) 8月30日 佐世保工業会会員企業交流会 参加者48名

(内容) セミナー、講演会、交流会

セミナー・・講師 木竹 広賢氏 (税理士法人ウィズラン)

テーマ「県北地域企業における補助金・助成金の活用について」

講演会・・講師 諏訪 貴子氏 (ダイヤ精機株) 代表取締役

テーマ「日本のものづくりを支える中小企業！経営改革の実践！」



(2) 11月15日 佐世保市長との意見交換会 参加者14名

(内容) 市長講話、意見交換、交流会

テーマ「九州・長崎IRの推進について～佐世保工業会のビジネスチャンス」



(3) 12月2日 県工連全体交流会※連合会主催

(内容) 講演会、事業紹介、交流会

講演会・・久保 靖典氏 (株)八雲製作所 代表取締役

事業紹介・・各工業会1社(佐世保工業会からはエコー電子工業株)が発表)

(4) 12月16日 産総研九州連携フェアと県外企業合同視察 4名 ※県工連主催

視察・・(株)OREC(オーレック) 福岡県八女郡広川町

連携フェア・・産総研テクノブリッジフェア(鳥栖市)、交流会

(5) 令和2年2月21日 佐世保工業会会員企業交流会 参加者49名

(内容) 講演会、企業紹介、活動報告ほか、交流会

講演会・久野 九平治氏 (株)萬乗醸造 代表取締役)

テーマ「醸造家のイノベーション～DISCOVER」

企業紹介・総和工業(株)長崎工場、流体テクノ(株)



事業を実施したことで得られた効果

交流事業

今年度は県内、県外企業との交流はあまりできていない。予定していたところが業務多忙や他社の見学を受け入れていないなど、調整が出来ず断念した。

県工連実施による県外企業については、今年度も産総研九州連携フェアと合同で実施。

佐世保工業会交流会では、堅苦しくない話でかつ、業務に役立つ講演を行った。参加者からも好評だった。